

小5算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 76.0%

ねらい：これまでに学習した計算方法の定着度を問う。

分析と対策：(1)計算の順番に注意しましょう。(2)～(5)小数のかけ算・わり算の筆算では、小数点の位置に気をつけましょう。あまりのあるわり算や、四捨五入も復習しておきましょう。

2 整数 49.4%

ねらい：素数、倍数と約数についての知識の定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)1とその数自身しか約数を持たない整数を素数といいます。(3)約数・最大公約数・倍数・最小公倍数の見つけ方を確かめておきましょう。(4)16でわっても24でわってもわり切れて商が整数となる整数は、16と24の公倍数です。16と24の公倍数は、16と24の最小公倍数の倍数になっています。

3 分数のたし算・ひき算 50.0%

ねらい：分数についての知識とたし算・ひき算の定着度を問う。

分析と対策：(1)分数の大きさは、分母と分子それぞれを等しく何倍かしても変わりません。(2)約分をして大きさの等しい分数を見つけます。(3)分母のちがう分数のたし算やひき算は通分して計算します。

4 角、面積、四角形 42.5%

ねらい：角の大きさ、面積、四角形の性質など図形についての知識の定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)向かい合う角の大きさが等しくなることを確かめましょう。(2)2本の平行な線に直線が交わる時にできる等しい角を利用します。(3)求める面積は、2つの長方形の面積の和から、重なる正方形の面積をひいたものになります。(4)平行四辺形は向かい合った辺の長さが等しくなることから、まずイウの長さを求めます。

5 図形の合同、三角形・四角形の角 58.8%

ねらい：合同な図形や三角形・四角形の角についての知識の定着度を問う。

分析と対策：(1)合同な図形は、うら返したり、回転させたりして、ぴったりと重ね合わせることができます。(2)図形を対角線でいくつかの三角形に分けて、三角形いくつ分の角の和になるかを考えます。(3)二等辺三角形や平行四辺形の角の性質を確かめておきましょう。

6 体積 41.7%

ねらい：体積の求め方の定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)直方体の体積は、たて×横×高さで求めます。(2)水の体積は、たて30cm、横40cm、高さ20cmの直方体の体積から、おもりの水に入っている部分の体積をひいたものです。

全体の平均点は 54.0点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。